

水道功勞

共同栓總代表表彰

平町役場では去る十一月より實施された上水道共同栓のメトリル化を記念する爲め豫てより共同栓總代人中の功勞者を調査中であつたが今回左記十七氏を近く役場會議室に招き町長より感謝状を贈ると

長橋町小野富吉 古銀冶 町寺田邦治 紺屋町和氣

民平 材木町大平靜 岡部藤三郎 大町片寄吉之丞 二丁目吉成貞之助 折笠忠八 四丁目木村安五郎 月見町原野幸太郎 立町安積榮吉 吉田庄太郎 鎌田町寺門捨次郎 大金兼吉 藤田善彌 胡摩澤細川喜明 四軒町松浦實右工門

平商最初の

珠算競技會

入賞生徒の氏名

既報平商業學校第一回珠算競技會は昨日正午より同校講堂に於いて開催されたが

入賞者は左の如くである
△全學年優賞
1 五年小原修一 2 三ノ甲



巷の話題

「斯んなに思ひつめてるあの子に捨てられては生きる望みも楽しみもなくなつた、もう、これでござらばじや」と猫自殺を圖つた鐵治ドン「こりや鐵治、よく聞けよ、世の中は廣いものあの子ばかりと限るまい、そなた程の氣だてで女日照りはせぬものを」と

高田勇 3 四ノ乙若松武平 4 五年吉田靜麿 5 四ノ甲 長谷川武雄

△學年入賞
(一年)菅原文伯 添田將 佐藤滿憲 坂本四郎 金賀英太郎(二年)渡邊潔 綠川忠良 新妻政雄 鹽澤友吉 根本淳平(三年)

自力更生に

ワサビを栽培

荷路夫村では例年冬期を利用してワサビの栽培を將勵し相當の効果を擧げて居たが更に自力更生の一策として明年度より栽培面積の増加並に製品改良を計つて大量移出をなすべく目下先進地である静岡方面に加工法を照會中である

木炭の出荷旺盛

検査員四名増員

平木炭検査取締所では愈々イドウと曳いて來たので「鐵ツちよつと其の馬賃せよ、俺のうまいところを見せてやる」と申し込んだが、鐵ドンは頑として拒絶したので折角自慢の鼻もへし折られ残念無念と鐵治郎を毆打、つまらぬ腕を見せしめ「チエツ馬鹿臭いや」鳥取縣車尾から

高田勇 木村府衛 岡田彦太郎 佐藤良吉 渡邊良一(四年)佐々木莊介 佐藤馨 若松武平 長谷川武雄 木澤三郎(五年) 小原修一 杣木秀雄 山田正直 樽石勇助 志賀謙二

出検査に忙殺されるので來年三月迄左記臨時検査員を増員する事となつた
根本利男 宮下明司 渡邊清、鈴木英二

四倉災害復舊 四倉町では災害復舊資金として四千圓を大藏省預金部より融通を仰ぐべく過般の町會で決議したので起債認可申請の爲め町代表が廿九日出縣した

教員籠球中止 既報來る三日平第一小學校グラウンドに於て開催する豫定の郡下小學校教員籠球大會は申込み僅か平第一、同第二草野、泉の四校のみなので今年も止むを得ず中止すると

平町人事
回出生
△鐵道官舎 佐久間金治氏 長女千鶴子
△搔樋小路二六 吉田森之

「では死ぬのは止めた」と女日照りのせぬ世に轉向ときめた、恐ろしい劇薬は彼を遮二無二冥土へ引張つて行つた

東京から
腕を見せたくて
昭夫(三)は乗馬が得意な所から是非腕を見せたくてたまらないのであるが自分は馬を買ふほどの資産もない、ハテ誰か馬を曳いて來さうなものど村端で待ちうけて居る所へ鐵ドンが

意氣投合、夫婦の契り幾千代かけてちかひ合つた一郎とフジの間も頭うつめたい解消の時が來た、それ

家は歸れば「さぞお楽しみでしたら」と皮肉られ妾宅に至れば「どうせさう

でしよ」とすねらるゝがうさく岩ドン(五)閉口「なら、みんなで一所に温泉でも行かう」と兩手に花を同道汽車に乗つたのであるが車中妻と妾は口きたなく「しり合ひ果ては「え、ッ口やしッ」と金切り聲も終らぬに妾は飛び下り自殺を圖つたので驚いたのが岩ドン、その後を追つて飛び下り二人は虫の息になつたが妻は一向さつぱりしたものでシガの煙りを輪にふいて

助氏三女常子
回 婿 姻
△東京市本郷區駒込神明町 三四一中山立巨氏三四 北目町一五叶多フミ(三)

(二)
△石城郡鹿島村字宮下一五 箱崎渡氏(三三)正月町一 四賀澤英子(二八)

外科 醫學博士 渡部 義夫
小兒科 醫學博士 渡部 義夫
内科 醫學博士 渡部 義夫

平町田町大通り(電話二七七番)
入院應需 渡部 外科

日本に唯一つ
の魂這入つた
東京工場聯盟の自轉車
指定販賣所
フタバ商會
平新川町・橋際

耳鼻咽喉科専門
鈴木 醫院
醫學士 鈴木 正男
平町田町(電話五八番)
藤田女學校前

最優等賞 於福島縣第九回清酒品評會
優等賞 於東北六縣第六回清酒品評會

濱三郡特約店 永山酒店
平・田町 電話二〇七番

錦州 入賞披露

劍道一段の

巡査部長と知らず

同僚數名を狩り集め

袋叩きにしりと喚く

去る廿九日午後九時頃平署
某巡査部長が私服で驛前を
通行中若い男女が道路で立
話をして居るので

何気なく 振返つて見
た處男は突然人を見返すと
は生意氣だ名を名乗れと喰
つて掛つたが同部長は相手
にせず歸りかけるや附近に
居合した同僚らしい自動車
の運転手や助手等七八名を
呼び集め同部長を袋叩きに
しりと云ふ騒ぎに流石の部

長ひ色をなし劍道二段の
腕前を現 して件の男
を驛前交番に引きずり込ん
だので始めて警官と知つた
一味はクモの子を散らす様
に逃走したが此の者は驛前
昭和タクシー方運転手加藤
某(三)と判明

別の調査を行つたが大半は
既記の如く上級學校進學志
望で實務に就くは左の三十
八名である
農業八、商業九、會社員

今晩の部
後六、〇〇 子供の時間
ハーマニカ合奏 仙臺商
業學校ハーマニカ演奏
隊
後六、二五 基礎佛語講座
(二十二) 目黒三郎防火宣
傳の夕
後七、三〇 講演「火災豫
防に就て」内務大臣 男
爵 山本達雄
後八、〇〇 落語 富久柳
家小三
後八、三五 音曲「吹き寄
せ」柳家つばめ
後八、五〇 漫談 徳川夢
聲 伴奏指揮 宇賀神味
都男
後九、五〇 日本棋院秋季
一四、鐵道員六

東西大手合戦 二五
後九、三〇 時報 番組豫告
ス 氣象通報
明日の部
前九、一〇 料理献立「牡
蠣料理衛生むし」
後〇、〇五 琵琶 男聲四
部合唱「菩提樹外敷種
石川錦紹
後二、〇〇 家庭講座「年
末贈答に就いて」前田繁
一
前二、五〇 ラグビー試合
實況「慶大對帝大ラグビ
ー戦」神宮競技場より中
継
後六、〇〇 子供の時間
「お話三つ」楠公櫻井の
訣別永島絢子二、不思議
な力を持つ音楽小倉正美
三良心竹屋友子
後六、二五 趣味講座「秋
田の民謡に就いて」小玉
曉村
後八、〇〇 一中節廊の壽
都一梅
後八、二五 長唄吉原雀村
家勝五郎外敷名仙臺三越
ホールより中継
後八、五〇 歌謡曲「遠刈
田音頭」馬場初吉外敷名
獨唱野萩綾子汐首岬伴奏
指揮菅原明朗外敷曲

母の教育

篠山校長講演

みのり會が主催して

平町みのり會では来る五日
午後零時半より第一小學校
に於いて授業を參觀し終つ
て新任篠山校長の母の教育
と題する講演を傾聴する由

柿のお煎餅

農試分場が大急ぎ込

してゐるが来る十一日午後
一時より同校講堂に於いて
盛大な發會式を擧げると

召し上れ!

柿のお煎餅

農試分場が大急ぎ込
してゐるが来る十一日午後
一時より同校講堂に於いて
盛大な發會式を擧げると

防犯標語三等入賞

本縣警察部及び刑事協會で
募集した防犯懸賞標語に應
じた平町の緒方美代子さん
の「用心の家に被害なし」は
三等に入選した

△小店員 十七迄 尋卒
給料面談(江名町某)

△小使 四十八才 高三修
給料面談(平町某)

△給仕 十七才 中三修
給料面談(平町某)

△回職を求める方
給料面談(平町某)

△小使 四十八才 高三修
給料面談(平町某)

△外交員 十八才 商一修
給料面談(磐崎村某)

△自動車運轉手 二十三才
尋卒 給料面談(平町某)

新米亂賣

防止協議

大野村にて

實務に就く

警中卒業生

警中では此程來春三月の卒
業生二百十九名に對し志望

兒童劍士

腕前上達

十一日發會式

井戸に眞逆様

危い處を救助して表彰

江名町四家龜吉氏は本年九
月卅日午後六時頃同町坂本
茂七方の井戸に墜落した磐
崎村の本田唯雄を救助し廿
八日付で縣知事の賞状並に
金一封を贈られた

裁判所だより

△既報川前村大字川前字
中ノ菅八六料理店合田音吉

蜂屋柿の罐詰製法を研究中

の神谷農事試験分場では更
らに柿煎餅の製造を試験的
に行つて居る同煎餅は柿を
縦に一分位の厚さに切つて
一晝夜乾燥した簡單なもの
で頗る甘味多く農家製の菓
子と好評を博すべく更らに
色彩模様等を加へると石城
名物ともなる處から一層外
觀の加工法を研究中である

數十圓を

騙取し發覺

内郷村大字小島字花輪丸無
職四倉岩雄(三)は知人其他
五名から數十圓を騙取した
事發覺目下平署で餘罪取調
中である

腕前上達

毎週月木の二日間課外指導
を行つてゐる平第一小學校
の劍道部は目下部員百五十
餘名に達し頗る好成績を示

井戸に眞逆様

危い處を救助して表彰

江名町四家龜吉氏は本年九
月卅日午後六時頃同町坂本
茂七方の井戸に墜落した磐
崎村の本田唯雄を救助し廿
八日付で縣知事の賞状並に
金一封を贈られた

防犯標語三等入賞

本縣警察部及び刑事協會で
募集した防犯懸賞標語に應
じた平町の緒方美代子さん
の「用心の家に被害なし」は
三等に入選した

△回職を求める方
給料面談(平町某)

△小使 四十八才 高三修
給料面談(平町某)

△外交員 十八才 商一修
給料面談(磐崎村某)

△自動車運轉手 二十三才
尋卒 給料面談(平町某)



【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴演 山本英春畫

第三百三回 德川家に崇る村正

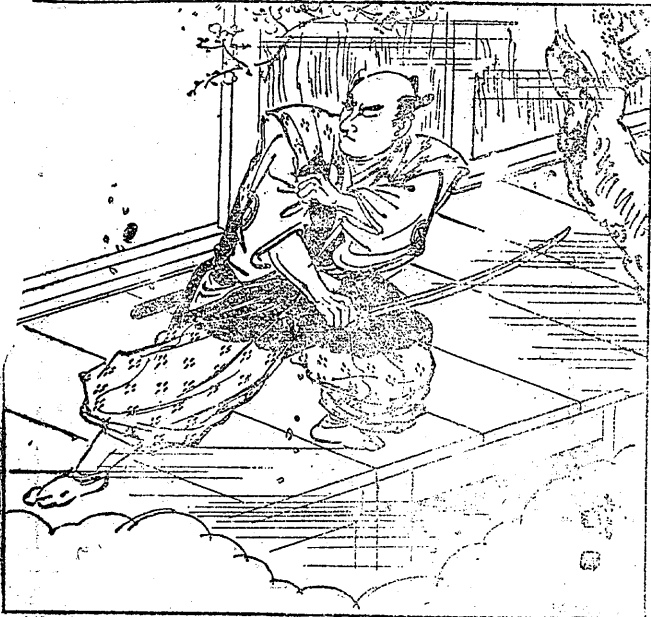
一眼八彌の亂心

前申し上げた通り御臺御離縁の後鬱々と致して世の中...

つては宜しくない、分量を極めて酒を飲み給へと諫め...

カノ来りまして頭を下げて居りますと、何のお氣もつかんから廣忠公...

とは云はせん、松平も岩松も同じ新田の流れを汲むもの...



忠公も良い奴である神妙の者である...

なります、恰度二三日前に大層酷罰を致して鬼の如く...

城の主と云はれる者がかりそめにも無益の雑言戯言...

とお聲の下よりお小姓の面々數十人現れ八彌の後を...

に起りました十二年前に尾州森山の陣中に於いて阿部大藏の伴彌七郎を仕留めて...

木村外科醫院

平町五丁目橋際 電話九〇三番

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町南町 電話一〇七

看護婦急派

の求めに應じます

平町南町

平看護婦會

電話三〇七番

磐城共濟病院

電話一六四二番

小児科 産科 婦人科 皮膚性病科 外科 泌尿科 耳鼻咽喉科 物理療法科 藥劑科 衛生試験所

かまぼこ製造

お惣菜用 さつま揚げ 吉原揚

平町一丁目 電話一四一番

中村齒科醫院

平町鍛冶町七

ほしやなぎ いかの鹽から 鱈の子



魚問屋 店理代平命生本日本最大最優最 榮盛賀志 (三一電)目丁四平